

令和3年度 第42回山形市民文化賞の受賞者について

令和3年度 第42回山形市民文化賞の受賞者を次の5人の方に決定しました。

氏 名	活動分野	活動年数
むらこし なかこ 村越 仲子 様 わかやぎ きよすみ (若柳 清寿美 様)	日舞 じきはわかやぎりゅう (直派若柳流)	45年以上
功績： 長年にわたり日舞に精励しており、直派若柳流の踊りを保存継承するため後輩の指導育成にあたっている。また、花笠舞踊団でも活躍するとともに、花笠指導員会にも長年携わり。現在は同会の理事を務める。日舞や花笠踊りを通じ、日舞の普及発展に大きく寄与するとともに、市の文化振興・発展に貢献している。		
はらだ まさひろ 原田 昌弘 様	その他の技芸 (フラワーデザイン)	43年以上
功績： 長年にわたりフラワーデザインに精励し、後進の指導育成を積極的に行っている。平成15年度の国民文化祭では、華道各流派と共に「花のフェスティバル」を開催し、事業の成功に大きく貢献した。現在は「ザ・フラワーデザイナーズ」の副会長を務めるほか、平成25年度からは山形市芸術文化協会の常任理事として、フラワーデザインの普及のみならず、本市の芸術文化全体の発展・振興に貢献している。		
えだまつ きえこ 枝松 喜恵子 様 えだまつ ゆうか (枝松 優花 様)	華道 (池坊)	56年以上
功績： 長年にわたり華道に精励しており、多くの弟子を指導育成している。平成22年からは池坊山形支部の支部長を務め、現在は同支部の顧問として引き続き支部を支え、華道の発展に寄与している。また、山形県華道文化協会においては常任理事を務め、花展など多くの行事に参加し、市芸術文化協会の会員として市芸文協総合展にも積極的に参加するなど、華道のみならず、市の文化振興・発展に貢献している。		
むらおか ようこ 村岡 洋子 様 むらおか ろこう (村岡 蘆香 様)	茶道 (煎茶道三彩流)	49年以上
功績： 昭和47年に煎茶道三彩流に入門以来、長年にわたり茶道に精励し、後進の指導育成を積極的に行い、茶道の普及に尽力している。現在は、煎茶道三彩流山形支部の支部長として茶道の発展に尽力している。鈍翁茶会においては、毎年香煎席を担当するほか、宝紅庵での月釜、市民の茶会、山寺芭蕉記念館での茶会などにおいても積極的に茶席を担当し、茶道の普及発展に大きく寄与するとともに、市の文化振興・発展に貢献している。		
みさわ やいちろう 三澤 彌市郎 様	郷土芸能 たかはらう えきおどり (高原植木踊)	58年以上
功績： 昭和38年に高原植木踊保存会に入会して以来、長年にわたり「高原植木踊」の保存継承のため、後進の育成に取り組み、現在は同会の顧問として積極的に活動している。また、平成23年からは山形市民俗芸能連合保存会の理事として、同会主催の公演会の開催や運営に携わるなど、郷土芸能の普及発展のみならず、市の文化振興・発展に貢献している。		

【参考】 この賞は、本市の文化活動の一層の振興を図るため、長年、その道一筋に精励し、又は伝承を継承し、その功績が 顕著である方々を表彰するもので、昭和55年に創設されました。

問合せ先
企画調整部
文化振興課文化振興係